

平成29年度 事務事業評価シート

<b>事務事業名</b>		荒川河川敷運動公園運動場管理運営					所管	教育委員会 スポーツ振興課	
<b>事務事業の概要</b>	行政計画	事業NO.	—	計画事業名	(行政計画外事業)			事業の開始・終了年度	
	長期総合計画体系	[基本目標]							[事業開始] 昭和38年度 [終了予定] - 年度
		[小 柱]							
		[施 策]							
	根拠法令等	条例・規則	[法令等名]	台東区体育施設条例					
	事業対象	一般区民							
	事業目的	荒川河川敷を区民向けの野球場やサッカー場として貸し出し、区民の体づくり、健康づくりに寄与していくことを目的とする。							
	事業内容	国(国土交通省)より占用許可を得て、荒川河川敷運動公園運動場(足立区千住大川町12番1号先)として、野球場1面及びサッカー場1面の貸し出しを行っている。							
委託の有無	一部委託	委託内容	運動場管理、ゴミ運搬、し尿回収、トイレ清掃、緊急時撤去作業						
補助金の有無	なし								
<b>事務事業の実績</b>	種 別	指標の名称	(単位)	目標値 (31年度)	26年度	27年度	28年度		
	活動指標	利用可能日数	(日)	300	208	263	286		
		成果指標	利用者数	(人)	28,000	16,611	27,369	29,840	
	決算額 (単位:千円)				7,567	10,056	9,931		
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)			2,975	1,604	1,338		
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			7,567	10,044	9,929		
		その他のコスト(扶助費・補助費など)			0	13	3		
		総経費			10,542	11,661	11,270		
	財源項目 (単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			879	1,329	1,375		
		その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			0	0	0		
一般財源(区負担額)			9,663	10,332	9,895				
前回評価から改善した事項	駐車場利用において、駐車券制度を廃止し、これまでより簡易的に利用できるように整備したことで、利用率の増加につながった。								
<b>評価の視点</b>	評価	評価の理由							
	必要性	4	区内の運動施設は少なく、台東区唯一のサッカー場があり、利用者数も増加していることから、区民に対しスポーツができる場を提供するためにも当運動場の必要性は増加している。						
	効率性	3	施設運営にかかるコストに大きな変化は無く、効率性を維持している。						
	手段の適切性	3	運動場は国土交通省から河川敷を占有して活用し、また施設維持管理していく上で必要な業務は適切に委託し適切に運営している。						
	目的達成度	3	運動場利用者及び駐車場の利用率も増加傾向にあり、区民のスポーツ振興に寄与している。						
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)									
区が管理する体育施設の中で、唯一のサッカー場であり利用率は高いことから、本事業を維持・継続していくことは必要である。									
<b>評価結果</b>	今後の方向性	維持							
							拡大改善 維持 縮小 廃止・終了		